



110th
Anniversary of Our
First Female Students

第 15 回 トランスグレード実習講座 東北大学星陵キャンパスで対面開催

ウズラ胚の実体顕微鏡観察 受講者募集

中学 3 年生 から 社会人 まで 定員 24 名 専門外・文系の方の受講も歓迎

開催日：2024 (R6) 年 3 月 23 日 (土) 9:30~17:00

希望者多数の場合 3 月 24 日 (日) 9:30~17:00 も開催

会 場：東北大学星陵キャンパス (仙台市青葉区星陵町2-1)

医工学研究科 医工学実験棟 (建物番号：B 07)

講師：沼山 恵子 (東北大学大学院医工学研究科 医工学専攻 准教授)

菊地 謙次 (東北大学大学院工学研究科 ファインメカニクス専攻 准教授)

一人一台の実体顕微鏡を用いてウズラ胚を観察・解剖します。
孵卵日数の異なる有精卵から初期胚を取り出し、脳・神経系、顔面、四肢、循環器・消化器等の形態形成を順に確認することで、受精卵から種々の細胞・組織が分化して身体が作られていく「発生」の過程を知り、生命の神秘を体験できます。

受講料：無料・昼食付 教材費やテキスト代も無料です

持ち物：実験用白衣・筆記用具・飲み物等

白衣を持っていない方にはディスプレイの白衣を支給
食物アレルギーや食事制限がある方は昼食もご持参ください



日程・内容 (予定) 両日とも同じ実習内容です 【9:00 開場/17:00 解散】

午前 開講式 講師・TA 紹介, 動物実験ガイダンス・鳥類胚発生の基礎知識
実体顕微鏡の使い方 双眼実体顕微鏡と解剖器具の基本的な使い方を練習
ウズラ 2日胚の観察 脳胞・体節・心臓の初期発生を中心に観察
(昼食休憩・交流会)

午後 ウズラ 4日胚の観察 神経系・心臓・顔面の原基・肢芽などを解剖・観察
ウズラ 8日胚の観察 脳・眼・羽芽・前肢・後肢・内臓を中心に解剖・観察
観察のまとめ・グループディスカッション
閉講式・アンケート記入・集合写真撮影

本実習は、東北大学の学内規程 及び 関連法規に従い、動物実験教育研修計画書の審査を受けて承認されています。(承認番号：2018医工教-001-03)

申込方法：受講申込みフォームに必要事項をご記入ください

学外者用：<https://forms.gle/F8LG3h9nJTzsGaXr8>

学内用：<https://forms.gle/1RvXRkVxhRzneSnW6>

Google フォームにアクセスできない方は、下記お問合せ先にメールでご連絡ください

申込締切：2024 年 3 月 1 日 (金) 原則として先着順です！

※今後の COVID-19・インフルエンザ等の感染拡大状況に応じて開催を中止する場合があります。体調不良の方は参加できません。



鳥類は哺乳類と同じ恒温動物



心臓も
2心房
2心室

学外の方は
こちらから

学内の方は
東北大IDで
要ログイン



科研費
KAKENHI

この実習講座は、日本学術振興会 (JSPS) 科研費 20K03199 の助成を受けて実施するものです。

【お問合せ先】研究代表者 沼山 恵子 E-mail：num@tohoku.ac.jp TEL：022-718-5903